

第51回番組審議会議事録

◆開催日時 2011年4月19日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市: 鈴木誠委員長、石川陽子委員 刈谷市: 西別府晃子副委員長、小島英敬委員

安城市: 藤井清光委員、石川厚子委員 知立市: 岡田佳代子委員

高浜市: 野口陽子委員、後藤泰正委員

欠席 村田篤史委員(知立)

<エフエムキャッチ>

川瀬隆介取締役社長、森雅博専務取締役、倉地陽一取締役、
営業Gリーダー村瀬進治、営業G堀安孝、編成制作Gリーダー下田直亮

<議事内容>

1. 近況報告

(1) 川瀬社長より

① 今年度新番組審議会委員の方々に委嘱状授与。(上記下線あり)

今後も活発なご意見をいただくようお願いした。

② 会社設立の経緯と災害放送について

(2) 事務局より

① KATCH災害情報サイト

② Pitch FM テレビCM

③ イベント開催報告

④ 碧南市政アンケート結果について

土曜日夜のトーク番組「コ・コ・は・な～ココだけの話～」についての意見交換

事務局から番組の概要を説明した後、4月16日(土)放送分の抜粋版を委員の皆さん

に聴取していただき、以下のような意見と感想を頂きました。

<パーソナリティについて>

- ・ 歯切れが良く聴きやすい。とてもきれいな声です。
- ・ ゲストさんのハンドリングがうまくとれていて抜群の存在感。

<番組内容について>

- ・ テンポが良くとてもおもしろい番組。トーク番組ということで曲が少なくていい。
- ・ テーマに沿った曲が流れて選曲がいい。
- ・ 趣味が増える方もいるのでは。
- ・ ゲストの皆さんがうまくお話をされていてゲストの選定がいい。
- ・ 1回ずつのトークが長く感じる。もう少し短くしてもいい。
- ・ 再放送の場合は、番組の中で再放送告知をしてほしい。
- ・ 曲はすべてかけるのではなく、途中で落としたほうがいい。
曲が長いと前のトーク内容を忘れてしまう。

- ・ 世代によっては聴きづらくなるので BGM はなくてもいい。
 - ・ 終わり方がさっぱりしすぎている。番組が終わったことに気づかなかった。
3. そのほかの番組、または全体についての意見交換
- ・ パーソナリティの質がとても向上した。
 - ・ 少年サッカーの中継は内容が良く分からなかった。
＞これまで実況生中継を行なってきたのですが今回のサッカーでは実験的にトークスタイルで行なった。次回は実況スタイルに戻します。
 - ・ 周りに Pitch FM を知っている人が少ない。PR 不足なのでは。
 - ・ 番組途中で急に災害放送が割り込んできて良く分からなかった。
＞通常は直前に S.JINGLE を入れてから始めるように訓練しています。この回は、ぬけてしまいました。
 - ・ 災害放送で何度も同じ内容が繰り返され気になった。
＞Pitch FM での災害放送は少人数体制で行なっています。これまで情報収集中は、曲を流していましたが、曲中に災害放送を聞いた人がチャンネルを変えないよう、リピート放送で常に災害放送をしているように聴かせています。この間、情報収集を行い、更新されれば再び放送を入れていきます。
 - ・ 電波の入らない箇所がある。
＞通常 CFM は出力 20W と決められている。なかなか難しい問題。
しかし、インターネット放送も視野になるべく全地域で聴けるよう考えたい。
少なくとも避難所では確実に聴けるよう行政などにも協力を仰ぎたい。

4. 次回日程 平成23年6月21日(火)12:00～13:30

意見交換番組は「Jammin' Style Lounge」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上